



第171号
平成28年11月1日発行

議会だより



桜輝祭体育の部 開会式（阿久比中学校）

-  2P 主な議決内容
-  3P 平成27年度決算状況
-  5P アンケート中間報告
-  6P 常任委員会レポート
-  7P 一般質問
-  18P 阿久比中学校「桜輝祭」

平成28年 第3回定例会

主な議決内容

認定
平成27年度
一般会計
歳入歳出決算
認定について

反対討論

竹内 強議員

阿久比町の単年度収支は黒字にみえるが実質収支を計算すると赤字となる。町民法人税が当初予算に比べて予想を大幅に下回ったことが原因である。こうしたことが起こらないように町は日頃から社会情勢経済情勢にもっと気を配り、事前に対応することが求められる。

平成27年度の実質収支比率は10・3%。従来からの自治体でも経験的に「3から5%が望ましい」といわれているが、過度の黒字は行政サービスを十分に行っていないとも考えられ問題である。町が独自で使えるお金があるにも関わらず、財政調整基金として積立てることは正しい判断とは思えない。

賛成討論

勝山 制議員

平成27年度は、名鉄阿久比駅のエレベーター設置を含むバリアフリー化事業の完成と新庁舎の完成により、住民の利便性が図られた。阿久比町の決算状況は、歳入104億8,347万円、歳出98億3,146万円となり、翌年度の繰越明許費繰越額7,380万円を差し引いた実質収支は5億7,820万円と黒字になったことは大変評価できる。

当初予算に計上された事業・施策を着実に実行されたことに対して高く評価できる。今後もこの経済状況が早期に好転することは難しいと思われるが、なお一層の行政の簡素化・効率化に努めるよう要望する。

反対討論

澤田 道孝議員

元気な家族農園について
①土地選定理由が不明確である。複数の候補地から選ばれておらず、選定経過は著しく公平性を欠いている。

よって町と地主との間の賃貸契約は不当である。

②町から地主への異常高額な地代の支出。町が地主に対して支出している地代は、年額30万円。同規模の田で通常得られる収入を根拠としているようだが、これは農家が一定の経費を投じて得られる収入である。

地主は、単に土地を賃借するのみで、何ら経費を投じることなく地代を得られることになる。

私人の見解としては、違法性があると思われる。違法性がないにしても不当な支出である。

認定
平成27年度
国民健康保険
特別会計
歳入歳出決算
認定について

反対討論

竹内 強議員

国から新たに「保険基金安定負担金」として1,700億円が投入され、阿久比町では1,800万円余が新たな収入となった。県・町の負担金を加えると3,600万円になる。阿久比町の国民健康保険税の負担は、収入の一割を越えるような負担となっている。その一割の世帯が滞納となっている。

「保険基金安定負担金」はこうした人たちのために使うべきであり、国保財政の単年度収支が赤字だからといってその穴埋めに使うべきではない。

意見書
町民の声を
内閣総理大臣
などに提出

採択

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

提出者 山本和俊議員

要旨

未来を担う子どもたちに、行き届いた教育を行うために、少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の策定・早期実施が不可欠である。

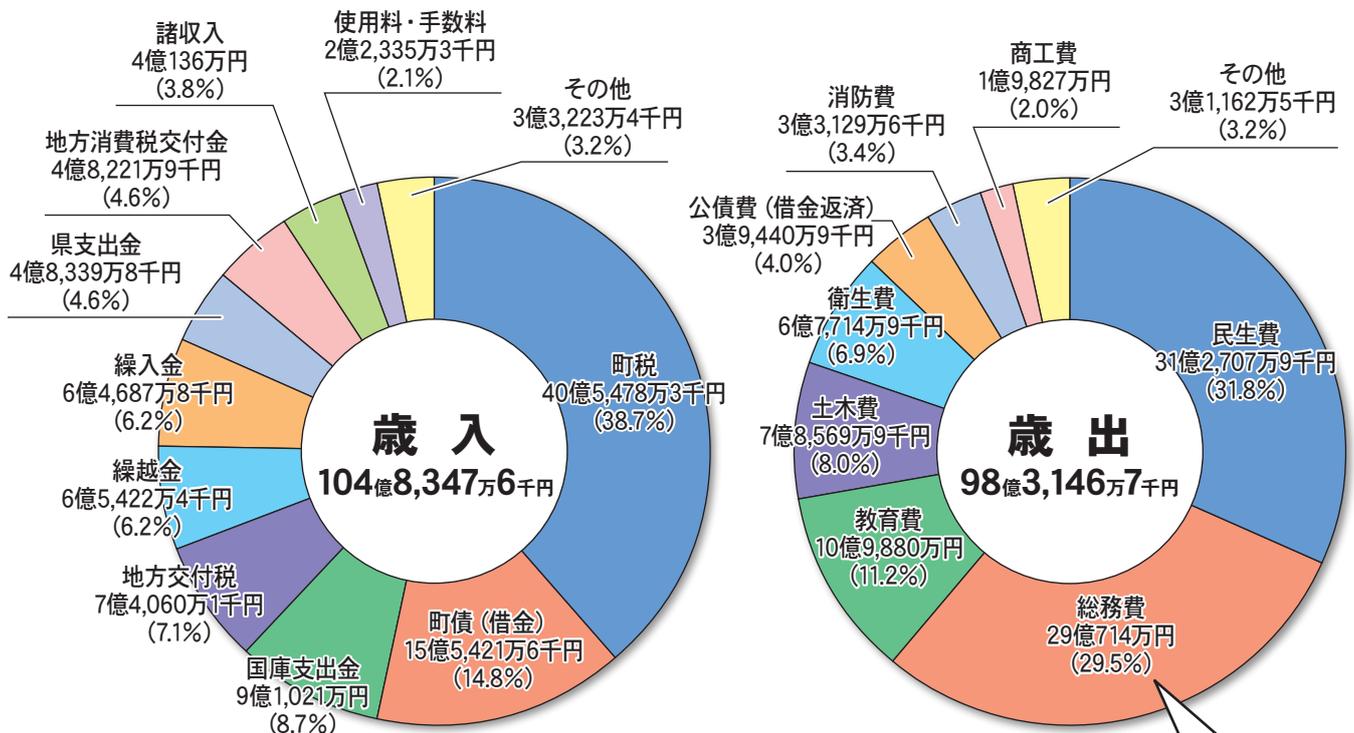
また、全国どこに住んでも機会均等に一定水準の教育を受けられるように、義務教育費国庫負担制度の堅持・負担率を2分の1に還元することは、国の果たすべき大きな責任である。

平成27年度 決算

新庁舎建設以外の主な事業

保育所整備交付金事業	8,395万4千円
プレミアム商品券事業	1億2,301万円

平成27年度 一般会計決算



平成27年度総務費のうち新庁舎建設事業費分は15億3,861万4千円。

平成27年度 特別会計・企業会計決算

区 分	歳入 決算額	歳出 決算額	差 引 額	
国民健康保険	31億828万7千円	28億9,402万7千円	2億1,426万円	
土地取得	21万5千円	21万5千円	0円	
下水道事業	5億8,592万8千円	5億6,630万4千円	1,962万4千円	
介護保険	17億3,988万4千円	16億2,287万4千円	1億1,701万円	
後期高齢者医療	3億1,300万9千円	3億654万4千円	646万5千円	
水道事業会計	収益的収支	6億55万8千円	5億1,234万3千円	8,821万5千円
	資本的収支	1,790万3千円	1億6,135万7千円	△1億4,345万3千円

議案等

◎ 全員賛成可決
○ 賛成多数可決
× 否決

議案

- ◎阿久比町職員の退職管理に関する条例の一部改正について
- ◎平成28年度阿久比町一般会計補正予算
- ◎平成28年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算
- ◎平成28年度阿久比町下水道事業特別会計補正予算
- ◎平成28年度阿久比町介護保険特別会計補正予算
- ◎平成28年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算
- ◎平成28年度阿久比町水道事業会計補正予算

陳情
・福祉・保育人材確保対策に関する陳情

認定

- 平成27年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定
- 平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定(賛成9名・反対2名)
- 平成27年度阿久比町土地取得特別会計歳入歳出決算認定
- 平成27年度阿久比町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成27年度阿久比町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 平成27年度阿久比町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- 平成27年度阿久比町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定

同意

- ◎固定資産評価審査委員会員の選任について
- ◎教育委員会委員の任命について

報告

- ・平成27年度阿久比町健全化判断比率及び資金不足比率
 - ・専決処分の報告(和解について)
 - ・専決処分の報告(損害賠償及び和解)
- ※報告は賛否を取らない。

議員提出

意見書案

- ◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求めの意見書

視察研修報告 文教厚生委員会

平成28年8月2日 静岡県藤枝市
平成28年8月3日 神奈川県大磯町

「ふじえだプロジェクト」の取り組み

藤枝市は平成24年度に健康優良賞の受賞をきっかけで、市民・事業者・行政が一体となり元気な町「ふじえだ」づくりが始まった。

食事・運動・体重計測など健康習慣を記録し、健康に関する講座・イベントに参加するなどして100ポイント以上たまると「ふじのくに健康いきいきカード」がもらえる。これを提示すれば、協力店の特典が受けられる。

この取り組みで、がん検診率が高くなり、後期高齢者医療の被保険者の一人あたりの医療費が低くなった。

本年10月から阿久比町においても健康マイレージ制度を取り入れるにあたり、大いに参考になった。

朝の子どもの居場所づくり事業

小学校の始業前に、学校施設などを利用して、子どもたちが安全・安心に過ごすことができる居場所を設け、子どもたちが心豊かに健やかに育まれる環境をつくる事業。

町内2小学校の児童を対象にしているが、開始して日も浅いため利用者数が少ないことが、目下の課題であるように思われる。
(田中 千代子 議員)



大磯町役場にて研修



固定資産評価審査委員会委員 の選任(再任)

やま うち えい じ
山内 英治 氏 (阿久比)

教育委員会委員の任命(再任)

まつ した さと こ
松下 智子 氏 (宮津)

あぐい議会だよりアンケート中間集計結果

(9月30日現在)

●「あぐい議会だより」を読んでいますか。

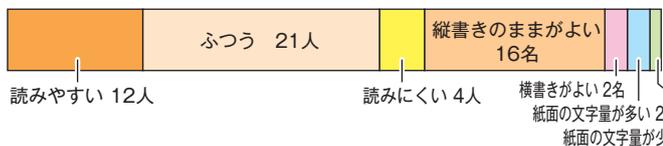
読まない 0人



●「あぐい議会だより」で関心のある記事は何ですか。(複数可)



●「あぐい議会だより」についてどのように感じていますか。(複数可)



●「あぐい議会だより」を保存していますか。

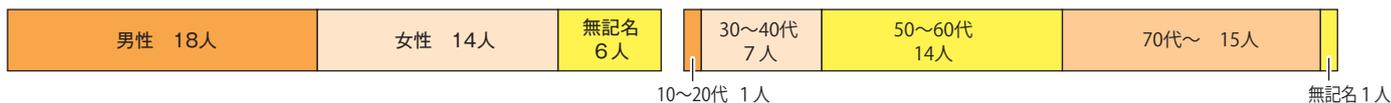
無記名 1人



●性別・年齢を教えてください。

性別

年齢



アンケートは引き続き受け付けています。

阿久比町議会近況報告



28.7.4 文教厚生委員会 高浜市視察



28.7.14 東部小学校児童庁舎見学



28.8.3 山形県 高島町議会来庁

かねてから病気療養中でありました新美正治議員は、平成28年9月30日付をもって辞職されました。それにより、現在の議員数は定数14に対し12人となりました。

文教厚生副委員長と知多中部広域事務組合議会議員に田中千代子議員が就任しました。

また、議会だより特別編集委員会副委員長に都築清子議員が就任しました。

お知らせ

常任委員会レポート

総務建設

平成28年度 一般会計補正予算

Q 新庁舎建設の寄付金3,000万円はどこから。

A また、ホール建設に伴う費用は同額が減額されるのか。

A 寄付者は「(株)キクテック」様。
寄付金の3,000万円と27年度の新庁舎建設基金利子140万円を合わせた3,140万円が一般財源から減額になっている。

Q 綴帳に寄付者の名前は付けるのか。

A 綴帳の左下部分に「(株)キクテック」様の

ロゴマークを入れる予定。

Q 知多中部広域事務組合の地域手当を改定することに、なぜこの時期なのか。
また、遡及適用か。

A 半田市職員の給与は3月に決まり、それに伴って知多中部広域事務組合も変えるということ。今回になった。遡及すると思われる。

平成27年度一般会計 歳入歳出決算認定

Q 土地区画整理費の白沢東部地区まちづくりアンケートの実施方法は。

A 各地権者に町から送付する形で、町独自で行った。

Q 元気な家族農園事業をこの土地に決めた経緯。

A ふれあいの森は住民が集う場所。そこに隣接しているため、トイレが利用できる。新しく住民となった方の利便性など。

平成27年度 水道事業会計剰余金の 処分および決算の認定

Q 水道事業剰余金がどのようになれば、水道料金改定につながるのか。

A いつをもって、値下げ、値上げを考えるかというのは、営業収益がプラスに転じたときだと思われる。

(山本 恭久議員)

教厚

平成28年度 一般会計補正予算

Q 昨年度、予防接種の問題があったが対応は。

A 予防接種事故は昨年度2件。そのあと、予防接種の研修会を行った。

平成27年度一般会計 歳入歳出決算認定

Q 子宮頸がんワクチンについての町の見解は。

A 副作用の問題で国からも積極的な勧奨は控えるようにと言われている。

Q がん検診の検診率が低い。

A 広報等で受診者を募っている。乳がんと大腸がんの無料クーポン券を40歳の方に送っている。

平成27年度 国民健康保険特別会計 歳入歳出決算認定

Q 成年後見センターは5市5町で共同事業ということだが、阿久比町の職員もいるのか。

A 知多地域成年後見センターは5市5町で負担金を出してNPO法人としてやっている。市町の職員はいない。

平成27年度
介護保険特別会計歳入
歳出決算認定

Q 施設サービスを受けている人156人の内、要介護「1」「2」の32人は来年度の改革からどうなるか。

A 現在入所している方については意見を求められるので意見書として出す。状況によってはそのまま入所できるようにしていく。

Q 宅老所の利用者で、施設サービスを受け始めるとそこには行けないと思っている人がいるが。

A 介護保険を利用していない元気な高齢者という原則があるが、受け入れはできる。

(田中 千代子議員)

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、9月8日(木)・9日(金)に、10名の議員が一般質問を行いました。一般質問は、町政全般にわたって、執行機関(町側)に疑問点をたずねるものです。事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1頁で、掲載しています。

発言時間 60分

頁	議員名	質問項目
8	渡辺 功	1. 『ちょっと気になる事』や『なかなか実現しない』案件
9	澤田 道孝	1. 都市計画道路半田環状線
10	勝山 制	1. 公共施設の維持管理運営
11	田中千代子	1. 「病児病後児保育」 2. 阿久比町版総合戦略
12	都築 清子	1. 阿久比高校通学道路の安心・安全 2. 子どもの定期健診 3. 子どもの予防接種

頁	議員名	質問項目
13	山本 恭久	1. 改正公職選挙法の評価と課題 2. タブレット端末導入に向けた気概
14	都築 重信	1. 草刈 2. 農業用施設の維持管理 3. 町政概要ハンドブック
15	竹内 強	1. 障害者支援制度 2. 公園のトイレ設置 3. 東部学区の学童保育所の進捗状況
16	沢田 栄治	1. 知多半島道路民営化により、阿久比上り線パーキングエリア新設 2. ふるさと納税返礼品の内容は
17	三留 享	1. 公共施設の省エネルギー対策 2. 保育園トイレの改善計画 3. 地方分権と政策法務の動向

『気になる事』や『実現しない』案件

調査・研究をする



渡辺 功 議員
(新政会)

問 ちよつと気になることや、なかなか実現しない案件について聞く。

問 防災訓練の評価と課題は。

答 今年度は、熊本地震での教訓を生かし、情報収集・伝達・共有をテーマにした。

避難行動要支援者の把握訓練では、今後取り組んでいく上で大きな成果があったと考える。見えた課題は、各地区の防災への関心度に大きな差があり、町全体の底上げが急務である。

問 住民一人ひとりの防災意識の高揚に務め、安否確認フラッグ掲示率100%を目指す。

問 感震ブレイカー設置事業の推進は。

答 平成28年度当初予算で感震ブレイカーの配布を検討したが、中部電力が、平成35年3月までにスマートメーターへの交換を行い、簡易タイプの感震ブレイカーは取り付けできなくなることから予算計上を断念した。新たな機器など調査、研究していく。

問 図書館入り口交差点の信号機設置、何がネックとなっているか。

答 半田警察署より、渋滞の著しい県道名古屋半田線の当該交差点に信号機を設置する考えはない。

また原則として既設の交差点に新たに信号機を設置することはしない。との回答を得た。

問 図書館入り口信号機設置実現の可能性は。

答 前問の回答から現状では、設置の可能性は極めて厳しい。

問 高校までの道路拡幅は出来ないか。

答 都市計画道路や土地改良の計画があり、現段階ではできない。

問 阿久比高校への通学路の環境整備で、周辺が暗く不安との指摘や改善要望は、いつ頃からあったのか。

答 記録は残っていないが、指摘や要望は昭和54年の開校当初からあった。

問 阿久比高校通学路にこれまで講じてきた対策は。

答 高校や地元の要望で、阿久比駅から高校までの通学路に防犯灯を付けた。

問 高校通学路横の川に生い茂った草木を取り除き、安全と視界の確保を。

答 防犯パトロールや防犯カメラの設置で犯罪抑止に努め、法面の草刈等を行い安全を確保する。

問 都市計画道路名古屋半田線の東浦町緒川植山交差点が新設され東浦町入口まで開通した。今後の動きは。

答 東浦町地内は、区画整理事業と併せて道路工事を施工。

本町地内は東浦町地内の進捗状況による。

問 都市計画道路は阿久比町側から事業着手を。

答 本町としては、県道西尾知多線福住交差点からの事業着手を、強く要望していく。

問 納税や証明書等のコンビニ対応、これまでの検討状況は。

答 コンビニ収納について全庁的に検討し、初期導入費が不要な水道料金は、平成28年度から実施した。

問 投票率向上に向けた施策の展開で、本町の各種選挙での投票率に対する見解は。

答 本町の各種選挙の投票率は、国県の平均を上回っており、住民の選挙政治に対し関心の高さを示しているものと考えられる。投票環境の向上を図ることが投票率向上に必要と考え、各種施策の展開を図る。

問 「陽なたの丘」投票所を増設した評価は。

答 地区の皆様からは、投票所が近くて便利になったとの声も聞かれています。

投票率も、町平均を10%ほど上回っており、増設の効果があつたものと考えられる。

問 期日前投票所を増やす考えは。

答 今回参議院選挙から、新庁舎1階を使用し、好評をいただいている。

本町の人口、地勢等から考慮すると、現在の1か所での対応可能と考えられるが、今後も調査研究を続ける。



殿越川の雑草木



澤田 道孝 議員
(佐和の会)

都市計画道路半田環状線

周辺の街づくりに考慮が必要

昭和41年都市計画が決定され現在に至っている半田環状線は、今までに多くの議員が早期事業化に向けて一般質問を繰り返してきた。

その回数は今までに約30回に及び、本町にとって深刻な問題とされ現在に至っている。

その質問に対し、町当局の答弁は一刻も早い事業化を求め愛知県に積極的に働きかけ要望していくと言う答弁が繰り返されてきた。

しかしながら未だに事業決定はされず、特に野崎交差点の交差方法が決定されていないため事業化全体が遅れていると思われる。

交通量の増大と道路整備の遅れに伴い、この付近の交通事情の悪化を招き本町の発展を大きく阻害していると思われる。



課題となっている名鉄河和線との交差点箇所

問 野崎交差点において交差方法は決定されたのか。

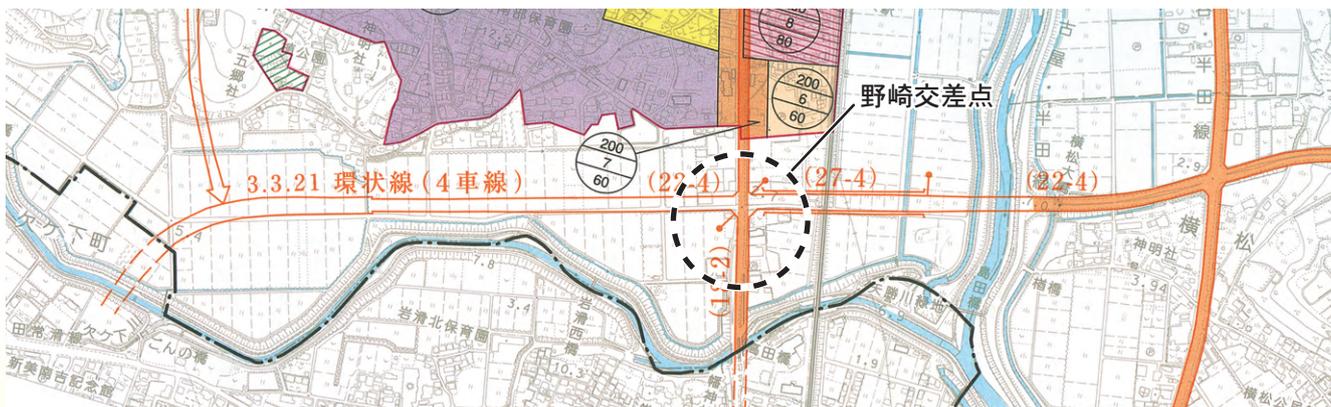
答 都市計画上では、平面交差で決定している。

ただ事業実施には、同交差点及び名鉄河和線との交差方法、道路構造、事業費、周辺の街づくりなど考慮する必要がある。

問 また何が原因で交差方法が決定されないのか。

答 本道路は、地形上難しい点があり、県において、検討中である。

この交差点の形状は、街づくりを考慮し、平面交差として要望している。



阿久比町都市計画図 (平成24年度3月調製)

公共施設の維持管理

施設使用料検討委員会を立ち上げ検討



勝山 制 議員
(済々会)

阿久比町に整備されている公共施設や新たに整備される公共施設の維持管理、施設使用料、減免指定管理等の制度の見直しを検討することは、将来にわたり安定したサービスを提供することになる。

生かした事業方式を調査し、新しい給食センター建設も含め検討する。

問 耐震改修が実施されていない施設数は。

答 全100施設のうち、耐震改修未実施施設は9施設。

問 公共施設使用料の見直しの考えは。

答 施設使用料検討委員会を立ち上げ、現状や問題点を仕分けし、減免制度の見直しや、新しくできる中央公民館多目的ホールの料金設定など、公共施設の利用に関し、公平公正になるよう検討する。

問 新ホール棟、新食堂棟維持管理運営方針は。

答 ホール棟の施設予約など総合的な管理・運営は社会教育課。清掃等の維持管理業務は、総務課。食堂棟は、食堂の運営業者と今後の運営管理の詳細について協議を進めている。

問 給食センターの耐震診断結果と今後の方針。

答 平成27年度実施の耐震診断では、耐震性能は低く、大規模な耐震補強が必要である。阿久比町を取り巻く環境やこれまでの経過、将来予測、給食に関する意義を踏まえ、従来方式や民間の活力を

問 公共施設使用料減免制度の見直しの考えは。

答 施設使用料検討委員会において、使用料の見直しと合わせて、減免対象施設や該当する団体の条件など検討している。

問 施設大規模改修制度の見直しは。

答 他市町の事業内容、負担割合等の状況を見ながら調査・研究する。

問 指定管理者制度の見直しは。

答 指定管理者制度は、住民サービスの向上と効果的な施設運用を図ることができると、継続していく。指定管理上の問題は、指定管理者と施設設置者の間で合意を図りながら対処していく。

問 自治会、コミュニティ主催活動での金銭授受特例措置を。

答 主催する活動が営利目的でなければ、金銭の授受があっても施設の利用は可能であるので、特例措置を作る必要はない。

問 新庁舎へ町民からの改善提言等は。

答 町に寄せられた意見により、一階トイレのピクトサインを追加した。今後も庁舎を利用される

人の意見を聞き、必要な改善を図る。

問 ふれあいの森の町民が楽しめる事業展開は。

答 ブックガーデン（青空図書館）の開催や全天候型のバーベキュー場施設の整備を進め、自然と触れ合える憩いの場を提供する。



利用者が多い宮津公民館



田中千代子 議員
(董の会)

病児病後児保育

児童の健全な育成を図るため必要な事業

問 阿久比町では子どもが病気になる、親が仕事などの都合でどうしてもそばにいてあげられず、面倒を見てくれる人もいない場合、近隣市町の病児保育施設に預けて働きに行っているのが現状である。

答 陽なたの丘の人口増に伴い、核家族の家庭も増え、早急に「病児病後児保育」の取り組みが必要と考える。

問 これまで「病児病後児保育」のニーズ調査を行ったことは。

答 平成26年1、2月に1,000世帯で行い、回収率61・3%。

問 「病児病後児保育」について今まで検討は。

答 近隣市町の実施状況と昨年度の本町の利用児童数の調査を行い、受け入れ態勢等を検討した。



阿久比町の病児を保育してくれる東浦病児保育所

問 町立保育園に行っている子どもで、昨年度病気で欠席した人数。

答 昨年度病気で欠席した児童の人数は延べ2,467人（保育園児数641人）

問 英比保育園に行っている子どもの家庭で核家族の数。

答 193家庭中159家庭。

問 「病児病後児保育」の必要性をどう考えているか。

答 いざという時の安心につながる支援。児童の健全な育成を図るためには必要な事業と考える。

阿久比町版総合戦略

ふれあいの森にデイキャンプ場整備

問 国は地域の少子高齢化に歯止めをかけるための施策として、各自自治体

に地域版総合戦略を策定するように求め、阿久比町も本年3月「阿久比町人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

問 阿久比町の人口ビジョンからみえてくる課題。

答 陽なたの丘開発の影響が大きく、東部小学校区を除いて高齢化率が年々上昇。年少人口割合（0歳～14歳）では、東部小学校区で急速に上昇し、求められる行政サービスが小学校区により異なる。

問 阿久比町版総合戦略の進捗状況は。

答 今年度中に、「阿久比町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定委員会が進捗状況や重要業績評価指標の達成度を検証する。

問 関連予算は。

答 関連予算は、新規の事業ばかりでなく、継続実施している事業も含む。今年度新規

事業は、「婚活支援事業」、「阿久比プレイガーデンプロジェクト事業」、「ふれあいの森デイキャンプ場整備工事」。

問 周辺市町との連携は。

答 知多半島5市5町で、中部国際空港を核とした知多地域振興協議会などで連携している。

問 今後の総合戦略の推進は。

答 総合戦略の各種事業は、委員会委員や子育て世代並びに女性の視点を取り入れ、有効な取り組みや事業等の立案・見直しを行い、総合戦略を推進する。



新しく整備されるふれあいの森デイキャンプ場

阿久比高校通学道路の安心・安全

不審者の隠れ場所にならない対応



都築 清子 議員
(公明党)

何年も、安心・安全のため防犯灯を明るくして欲しいと要望がある。

その度に、稲作に影響があるため、阿久比高校通学路の防犯灯を明るくできないと言われてきた。

問 防犯灯がLEDに付け替えが進んでいるようだが、LEDの光で稲作の因果関係はどう把握しているか。

答 稲は10ルクス以上で、被害が出やすくなる。稲の生育に影響があるため、照射範囲と照度に注意が必要とされている。

問 「光害防止灯」などの先進技術を取り入れ、防犯灯を明るくできないか。

答 光害防止LED照明の明るさは、蛍光灯20W相当で、現在、町が設置しているLED防犯灯と同等の明るさである。これ以上の明るさにすることはできない。

問 町側の安全対応として、防犯灯以外にどのような事ができると考えるか。

答 チカカンに注意の看板や防犯カメラを設置。防犯パトロールを地元大字阿久比の皆さんや町職員が行い、犯罪抑止に努めている。

道路面では、草木が生い茂り、見通しが悪く不審者の隠れ場所とならないように河川の法面の草刈りなど対応していく。



雑草をよけて通学する阿久比高校生

子どもの定期健診

職員配置を工夫

陽なたの丘をはじめ若い世代が増え、今は子ども的人数が増えて健診に時間がかかるといった声がある。

問 健診の手順は、子どもの状況に見合ったものになっているか。

答 親子の関わり方や身体及び精神発達について確認し、保護者の不安を軽減することに努めている。

健診対象者数により、健診スタッフの増員や配置の工夫・健診の流れを変更している。

問 定期健診をスムーズに行うための課題は何か。

答 丁寧な健診に努めながらスムーズに流れるよう心がけることが課題と考える。健診に来てよかったと思えるようスタッフ一同心がけている。

子どもの予防接種

予防接種計画で周知



定期接種は公費で受けられるが、その他、任意接種は原則、自己負担である。

未就学児までの一部公費助成をする予定はない。

問 今年10月からB型肝炎予防接種が追加となった。

問 予防接種の予定が届く「予防接種サービスパリ」の導入はできないか。

今年4月生まれの子どもから以降、生後1歳に至るまでの間だけしか公費接種ができない。

答 予防接種を個別に通知し、かかりつけ医や保健センターで個々の予防接種計画をたて周知に努めている。

未就学児まで一部公費助成はできないか。

答 町独自でアプリを作成する予定はない。

答 出生後できるだけ早い時期に接種することが推奨され、1歳までの乳児が対象となった。現在、



山本 恭久 議員
(済々会)

改正公職選挙法の評価と課題

継続して選挙啓発を図る

7月10日に執行された国政選挙では初めて、「改正公職選挙法」が適用された。

制度改正の目的は、有権者が投票しやすい環境を整え、投票率向上につながることで、主権者教育の効果を狙ったものだと捉えている。今回の法改正が与えた影響はいかに。

問 本町の18歳、19歳の投票率は。

答 今回の参議院選挙では、18歳63・13%。19歳49・61%。合計55・81%。

問 10代の投票率をどのように分析、評価するか。

答 全体の投票率61・83%と比較するとやや低かった。

これまでの選挙でも若者世代の投票率は低い傾向であり、10代もその影響があると評価している。

問 義務教育レベルで、選挙の大切さを指導していく上で感じたことは。

答 今回の選挙年齢引き下げにより、高校生に投票権が与えられたことに伴い、中学から高校へ繋がるよう義務教育の時期において、政治、経済や時事に関することや、選挙についても指導していきたい。

問 「共通投票所」の設置を行わなかった理由は。

答 共通投票所の設置には、選挙人名簿のオンライン化の費用等が必要となる。

本町の区域等から考えると、今回は設置に至らなかつたが、今後も調査研究を続ける。

問 投票所の再編、増設の考えは。

答 今回、陽なたの丘投票所を増設した。今後も投票区域内の人口動向等を考慮し、適切な設置を検討する。

問 高齢者の投票率向上対策は。

答 高齢者のみならず、障がい者や病氣入院中の方が投票できるように、期日前投票および不在者投票の啓発を図る。

問 期日前投票の時間延長を行わなかった理由は。

答 本町の地勢および交通等の事情を考慮した結果、時間延長を必要とする特段の事情が見当たらなかつたため。

問 期日前投票の投票率とその傾向は。

答 今回の選挙は、17・06%で、前回より上昇している。

他の選挙も同様の傾向であり、今後も上昇すると見込まれる。



利用者が増加傾向の期日前投票所

タブレット端末 導入に向けた気概

あらゆる可能性を追求・検証

行政ツールの調査研究用に4台のタブレット端末を購入したが、その実施方法を探る。

問 4台は誰が持つて、どのように使用するのか。

答 検査財政課で管理し、試験する内容により、該当する部署に貸出、または共同で実施している。

問 目標とする導入効果や狙いの想定は。

答 ペーパーレス会議実現により、資料削減、時間短縮などに効果がある。

他に、工事検査時の図面等の閲覧や災害時に現場と対策本部を映像でつなぐことなどを検討。実現可能なものから順次実施する。

問 セキュリティ対策は。

答 ウイルス対策、外部デバイスの接続などを制限。

また、本体にパスワードを設定し、庁舎外での使用時は、原則個人情報データを保存せず、やむを得ない場合は、暗号化して使用。

使用後は、ファイルを削除し、データを保存しない運用を検討している。

問 評価会議など意見交換、情報交換の場は。

答 各部署とは、活用可能な事務について積極的に情報交換し、先進自治体から情報収集を行う。研究結果の検証・評価等は逐次町幹部会で協議していく。

草刈

自治会、所有者、町で行う



都築 重信 議員
(済々会)



町道と県道の交差点矢高地内

問 町内のあちこちで、雑草が生い茂り交通に支障をきたしている。雑草が多いとゴミが棄てられたり、害虫の発生場所ともなる。

問 町内の公園
答 全41公園の維持管理等はシルバー人材センターに、このうちの39公園の清掃は各自治会に委託している。

問 町道
答 幹線道路等は、請負及びシルバー人材センターに委託し、生活道路は、各自治会にお願いしている。

問 砂防河川
答 関係自治会、又は町が行っている。

問 学校保育園、図書館
答 は。各学校は、PTA活動と学校が、町立保育園と図書館は、シルバー人材センターに委託している。

問 地区の公民館、憩の家
答 指定管理者である各自治会が指定管理委託料の中で実施している。

問 耕作放棄地や空き地の草刈は。
答 耕作放棄地や空き地は地権者へ通知し、地権者等で管理している。

問 草刈りや処分費の予算は確保されているか。
答 公園や道路、水路その他について、委託や維持修繕等の中で草刈りや処分費を確保している。

問 2級河川の上流にある砂防河川の管理は。
答 近隣地主や行政協力員からの連絡等により、現地調査し修繕など適正な維持管理に努めている。

農業用施設の維持管理

受益者で協議管理を

阿久比町の多くの面積を占める農地、農業用施設。これをどのように維持管理していくかは、町の景観などから見ても、大事なことである。これからの農地や農業用施設についての考えを聞く。

問 農道の補修、草刈等は。
答 農道の補修、草刈は多面的機能支払事業取組み組織および阿久比土地改良区農業用水施設等維持管理協議会で実施している。

問 農業用配水管、排水路等の維持補修は。
答 多面的機能支払事業取組み組織および農業用水施設等維持管理協議会で維持管理を行っている。

問 土地改良が始まって早いところでは50年を超えている。老朽化も見えてきている。町として考えている点は。
答 町としては、農家など受益者で協議し、各地区の実情に合った組織を立ち上げ、施設の維持管理をお願いしたい。

問 配布先は。
答 町職員すべて。議員、行政協力員等の役職の方。必要な方は1部500円で販売する。

問 町の面積が年によって違うのは。
答 国土地理院が平成25年度に整備した、「電子国土基本図」のデータにより公表したため。

町政概要ハンドブック

昭和52年より発行

これまでの阿久比町の成り立ちから最近の調査データまで詳しく載っている。非常に参考になるが少し気になる点を聞く。

問 いつから発行されているか。
答 昭和52年に発行したものが、現在の役場に残っている最古で、毎年欠かさず発行している。

問 現在何部発行されているか。
答 平成27年版は600部発行。

問 配布先は。
答 町職員すべて。議員、行政協力員等の役職の方。必要な方は1部500円で販売する。

問 町の面積が年によって違うのは。
答 国土地理院が平成25年度に整備した、「電子国土基本図」のデータにより公表したため。



竹内 強 議員
(日本共産党)

障害者総合支援制度

制度内容に準じた対応

社会的弱者に対する行政施策こそが地方自治体のなすべき仕事の中心課題だと考える。

問 「障害者支援サービス」の支給量決定に当事者の声を反映できないか。
答 本人、家族、相談支援従事者から要望等詳しく聞き取り、支給量を決定している。

問 やむを得ない事情で支給量を超えた時、個人に負担を負わせられない配慮を。
答 原則、支給量以上のサービスを利用した場合は、自己負担となる。

問 自宅介護者の緊急時の対応は。
答 障がい の程度に関係なく、緊急的な一時保護施設を確保するため、関係機関と協議している。

公園のトイレ設置

関係部署と協議・検討

問 町内には大小様々な公園があるが、はたして町民は快適に利用できているだろうか。
答 その目安となる判断材料のひとつがトイレではないかと思う。

問 町内には、何力所の公園があるか。
答 町が管理している公園は、41公園である。

問 「花かつみ園」に障がい者用トイレの設置は。
答 花かつみ園は、町の大切な観光資源である。

問 「障害者申請書」に本人以外のマイナンバー記入は必要か。
答 「障害者支援サービス」の申請については、本人以外必要としない。

「自立支援医療」の申請については、法定事務により、本人が国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入している場合で、世帯の中に同一の保険加入者がいれば記載が必要となる。

多目的トイレ設置について、来園者の利便性向上のため、道路管理者や地元と協議し、検討したい。



改善要望がある「花かつみ園」のトイレ

東部学区学童保育所の進捗状況

課題解決に向け検討

問 来年度も学童保育入所希望者が確実に増えると思われる東部小学校区について、町としてどのように考えているのか。
答 東部学区に創設を準備しているNPO法人と協議を重ね、拡充に努める。

また、既存施設の老朽化等による課題解決のため、前向きに検討しているのか。
答 NPO法人任せにするのではなく、行政として、どのように具体的な対策を進めているのか。

阿久比上り P・A 新設

敷地面積は約31,000坪



沢田 栄治 議員
(済々会)

県道路公社が運営する、知多半島道路など県内の8有料道路が民営化となる。

商業施設を合わせた、阿久比パーキングエリアが上り線に建設される。



※パースはイメージで、今後、諸官庁協議等で変更の可能性がある

問 運営を民間に任せる事業の内容は。
答 1. 運営権設定路線の維持管理・運営業務。
2. 改築事業。
3. 附帯事業・任意事業。

問 今後のスケジュールと、事業内容は。
答 事業期間は、平成28年10月1日～平成58年3月31日までの約30年間。

問 大規模商業施設「愛知多の大地」の内容は。

答 下り線・上り線阿久比パーキングエリアを連結し、一般道からも利用できる食の拠点事業「食と安らぎのリゾート施設」の整備。敷地面積は約3万1,000坪となる。

問 阿久比パーキングエリアの建設位置と、規模は。

答 下り線阿久比パーキングエリアの対面側で約1万3,400㎡に駐車場、トイレ、売店、レストラン等を設置する。

問 事業実施に向けて本町の課題は。

答 計画予定地における様々な法手続きやアクセス道路の整備等が課題となる。

問 事業説明会の開催予定は。

答 現在未定。

ふるさと納税 納税目標額は1,000万円

問 納税額に対して返礼品の内容は。

答 寄附額に対する返礼品相当額は表の通り。返礼品の内容は、吟醸酒、そば、うどんセット、ソーセージギフト、スポーツ村一日利用権などがある。

問 返礼品制度を始めたが、周知の方法は。

答 返礼品を贈る対象者は、町外の方であるので、ホームページが有効である。

町ホームページからもリンクしている。

問 納税目標額は

答 当初予算で、1,000万円を計上しているのですが、これに近づけるようPRに努める。

返礼品相当金額

寄附額 (以上～未満)	返礼品相当額
1 ～ 2 万円	3,000円
2 ～ 3 万円	6,000円
3 ～ 4 万円	9,000円
4 ～ 5 万円	12,000円
5 万円 ～	15,000円



ホームページより



三留 亨 議員
(親和会)

公共施設の省エネルギー対策

スケールメリットを生かした経費節減対策

	新庁舎 (平成28年8月)	旧庁舎 (平成27年8月)	備 考
面 積	6,234㎡	3,201㎡	
電気料金	(793,841円) 489,103円	827,706円	新庁舎()内は、中央公民館分を含む料金。下段比較額
水道料金	(81,378円) 18,900円	73,396円	新庁舎()内は、下水道料金を含む料金。下段比較額
ガス料金	395,973円	8,974円	空調にガス使用 (参考)空調不使用の5月は、4,205円

問 新・旧庁舎の光熱水費比較。
答 光熱水費の比較は次のとおり。

新役場庁舎での執務が開始され、快適なサービスが行われている。他方で、構造に起因する電力等「光熱水費」の高負担が懸念される。

問 その他の公共施設に対する省エネ対策。
答 施設の新築、修繕等の際は、省エネ商品を積極的に採用している。

空調関係	電気関係	水道関係
<ul style="list-style-type: none"> 高断熱構造 直射日光の遮断 ガスヒートポンプ 空調地中熱による空調 取り入れ外気の予冷・予暖システム 	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電 LED照明器具 人感式センサー 	<ul style="list-style-type: none"> 貯留雨水によるトイレ洗浄

問 新庁舎における省エネ対策。
答 新庁舎建設設計当初から、省エネ・省コストを念頭に設計を進めた。実際の対策としては、次のとおり。



保育園の和式トイレ

問 町立保育園のトイレの現状と改善計画。
答 実施計画により計画的に改善したいと考える。
問 民間保育園の現状と補助制度。
答 補助制度は、国の保育所整備交付金を活用する。

小・中学校のトイレの改善(洋式化・ドライ化)が進められているが、保育園のトイレも改善すべき点が多々ある。

保育園名	児童用トイレ室	ドライ式床(箇所)	洋式トイレ(器)	和式トイレ(器)	
町立	草木	3	0	10	4
	宮津	5	2	14	4
	英比	7	7	25	2
	城山	2	0	8	1
私立	東部	5	1	11	4
	中部	4	1	7	5
	南部	4	2	6	0
ひなた	1	1	3	0	

保育園トイレ改善計画 実施計画により改善

問 同法に基づき、本町が自主的に制定した政策条例は。
答 阿久比町土砂等の埋め立て等による土壌汚染、および災害の発生の防止に関する条例。
阿久比町資源ごみ等持ち去り防止に関する条例。
阿久比町子ども医療費支給条例。など。
条例を制定する際には、現象の分析、手法の選択や法令との関係等多大な検討過程と職員の政策法務能力が必要である。

国と地方の役割分担を見直す「地方分権改革推進法」が二次にわたって制定され、さらに推進する動きがある。

政策法務能力は重要な要素

地方分権と 政策法務

阿久比中学校

メインイベント「桜輝祭」

九月二十二日(木)・二十六日(月)に

開催された阿久比中学校の「桜輝祭」

「桜輝祭」と名前からいって今年で10回目となります。1日目が文化の部、2日目が体育の部です。

1日目の文化の部では、午前中にダンスやバンド演奏などの有志発表、造形部・家庭科部・合唱部・吹奏楽部・情報科学部の発表、カナダでの海外家庭生活体験の報告、ポスターコンクールの表彰、作品鑑賞を行いました。午後には、芸術鑑賞会を行いました。今年は、落語の鑑賞と大喜利を行い、大いに盛り上がりました。



桜輝祭文化の部
体育館発表
「吹奏楽部発表」



桜輝祭文化の部
芸術鑑賞会
「大喜利」



2日目は、体育の部。本来ならば、文化の部の翌日に行く予定でしたが今年に残念ながら降雨のため延期になりました。3年生のクラス数に合わせて6色に分かれ、チームのためクラスのために全力で戦いました。生徒会が工夫を凝らした生徒会種目もあります。応援にも力が入り、各色ごとの応援歌は圧巻です。毎年、桜輝祭を終えたときの子どもの表情は充実感で満ち溢れています。

編集後記

各地の議会で最近いろいろ不祥事が起きている。運営にまつわるもの、お金にまつわるものなど新聞テレビでよく報道されている。

議員は常に襟を正すことと、政務活動により情報を集める必要がある。国や県議会議員は多額の政務活動費を使用できる。阿久比町では月額5,000円が政務活動費として請求することができる。有意義に利用すべきだ。

議会だより編集特別委員会

- 委員長 都築重信
- 副委員長 都築清子
- 委員 田中千代子
- 委員 山本恭久

次回定例会

12月7日(木) (開催予定)
午前10:00~

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先

TEL 48-1111
FAX 48-1711

議会事務局へ